

東京都第29区総支部長（荒川区全域・足立区西部）

木村 たけつか

元衆議院議員



217回通常国会は国民の民意によって立憲民主党を始め野党の議席を伸ばせたことにより、石破政権は少数与党に追いこまれた。「熟議と公開」の国会論戦・運営が進行している。2024年度補正予算案について、我が党の主張により予備費の残額のうち1000億円を能登半地震の復旧・復興に充てる旨を予算総則を明記し増額をした。

キムタケコラム 患者さんの命綱である高額療養費の自己負担上限の引き上げの凍結をするべきである。高額療養費問題は医療費の抑制を狙ったものだが、命に関わる問題であり政府の一方的な対応に憤りを感じるとともに凍結・撤回を求める。国民の命をないがしろにする政府与党自民・公明党の政治に対峙して命と暮らしを守り、真の政治への転換を求めて東京29区でさらに皆様の声をお聴きし精進して参る所存です。引き続きお力添えのほど宜しくお願い申し上げます。

本気の歳出改革

立憲民主党は「本気の歳出改革」で令和7年度当初予算に対する修正案を提出。予算・基金の見直しで約3.8兆円の財源確保。無駄な予算を国民の生活を応援する予算に置き換え、「家計が第一」の生活応援策へ活用。納税者の観点から、1円たりとも税金の無駄遣いはしないよう、厳しくチェックした上で財源を確保し、喫緊の課題から政策実現へ。家計支出に占めるエンゲル係数(食費)が3割近くになり、G7の中で最も高くなっている。格差と貧困の拡大が社会を不安定化した生活をこの物価高の局面の中で下支えするという政策は極めて大事な一丁目一番地だ。

生活応援策

ガソリン・軽油価格の引き下げ、学校給食無償化、介護・障害福祉従事者の処遇改善、訪問介護事業者緊急支援、保育士・幼稚園教員処遇改善、中小企業の社会保険料負担軽減、高額療養費の自己負担上限額引き上げの凍結

裏面参照

高校授業料無償化

2月14日「高校授業料無償化法案」を衆議院に提出し高校実質無償化は所得制限撤廃。私立高校は授業料全国一律で45万円。教育費無償化で現役・子育て世代の負担を軽減し可処分所得を上げる。生まれ育った環境にかかわらず、誰もが同じスタートラインに立てる、教育の機会均等の実現に向けて今後も木村たけつかの活動にご注目ください。



おどら橋平足立区議と共にどんどど突きにて



野田佳彦代表と仲間と共に

東京都
29区

荒川区全域・足立区西部

※足立区西部はこちら！⇒伊興1～5丁目、伊興本町1・2丁目、入谷1～9丁目、入谷町、扇1～3丁目、興野1・2丁目、小台1・2丁目、加賀1・2丁目、栗原3・4丁目、江北1～7丁目、古千谷1・2丁目、古千谷本町1～4丁目、血沼1～3丁目、鹿浜1～8丁目、新田1～3丁目、椿1・2丁目、舎人1～6丁目、舎人公園、舎人町、西新井1～7丁目、西新井栄町3丁目、西新井本町1～5丁目、西伊興1～4丁目、西伊興町、西竹の塚1・2丁目、東伊興1～4丁目、堀之内1・2丁目、宮城1・2丁目、本木1・2丁目、本木東町、本木西町、本木南町、本木北町、谷在家1～3丁目

■キムタケプロフィール

昭和46年7月9日、神奈川県川崎市に小さな肉屋の長男として生まれる。小中学校時代は野球少年。高校時代はバレーボール部で活躍。持ち前の体力を活かし、住み込みで新聞配達・牛乳配達をしながら大学浪人生活を送った。奨学金貸与で日本大学経済学部入学し卒業。在学中に西川太一郎元衆議院議員（前荒川区長）秘書となる。

■墨田区議会議員2期・衆議院議員1期

■趣味：喫茶店でコーヒーを飲むこと

■好物：納豆と卵と玄米

後援会・
ボランティア
募集中！



<https://www.kimutake.jp/>

